

報道関係者 各位

2017 年 12 月 7 日

野原ホールディングス株式会社

改正 FIT 法に対応 太陽光発電事業の運営から O&M まで 一括管理ソフトウェア「SSG20 管理システム」を正式発売開始

<https://www.pv-om.nohara-inc.co.jp>

野原ホールディングス株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役社長：野原数生)は、太陽光発電事業の O&M（保守管理）サービス「SunSunGuard20」より、クラウドサービスと IoT を利用して太陽光発電事業の一元管理から点検スケジュールの設定、点検台帳の自動作成などを行うことができる太陽光発電システム O&M（運転管理・保守点検）管理ソフトウェア「SSG20 管理システム」の発売を開始いたします。



2017 年 4 月に施行された「改正 FIT 法」によって、現在、太陽光発電事業者は、事業計画認定申請時にメンテナンス計画表を提出し、発電開始後は事業計画申請時のメンテナンス計画表に基づき、適切なメンテナンスを実施しなければなりません。一方で、発電開始から 20 年という固定価格買取期間中には、自社の組織や担当者の変更、メンテナンス委託先の変更等の可能性もあります。

「SSG20 管理システム」は、発電開始から 20 年間という長い間、太陽光発電事業者に事業運営と義務化されているメンテナンス(O&M)を安全、安心、確実に継続、継承していただくことを目的としたソフトウェアです。クラウドサービスと IoT を活用することで、太陽光発電所の物件データや点検データに加え、保証書や敷地図など、太陽光発電事業に関わる情報をすべてクラウド上に保存し、データ消失のリスクを回避できます。また、タブレット・スマートフォンでの操作も簡単で、点検・検査忘れもなく、報告書も自動作成されるので作業者の業務負担も大幅に軽減できます。

～「SSG20 管理システム」でできること～

1. クラウドサービスで、データ紛失・消滅リスクの回避、データの長期管理
2. 太陽光発電事業の一元管理と各発電所の設置機器の詳細情報登録
3. 点検項目の設定
4. 点検結果を写真付きで記録
5. 点検報告書の自動作成
6. 検査機器との連動とデータ収集

野原ホールディングスでは、太陽光発電設備のメンテナンスの効率化や、メンテナンス費用の明確化を目指し、「SSG20 管理システム」をはじめとする「SunSunGuard20」サービスで太陽光発電所の事業運営と O&M を総合的に支援していきます。

「SSG20 管理システム」について

1.太陽光発電事業の一元管理と各発電所の設置機器の詳細情報登録



保守管理する発電所を一覧形式で管理できます。

発電所個別の詳細情報は、発電所の場所やオーナー様といった基本情報に加え、設置機器などの詳細情報も登録することができ、さらに関連ファイルや見積り情報なども保存できます。

データはクラウドで保存されるため、紛失のリスクは軽減され、さらに外部のパソコンやスマートフォンからでも、いつでも、どこでも閲覧ができます。

2.点検項目の設定



登録されたモジュール、パワコン、接続箱など主要機器の台数やメーカー、型番などを元に総発電量を計算し、その情報をもとにして、必要な点検項目を自動的に抽出します。

また管理しているすべての発電所の点検スケジュールをカレンダーで設定、確認できます。

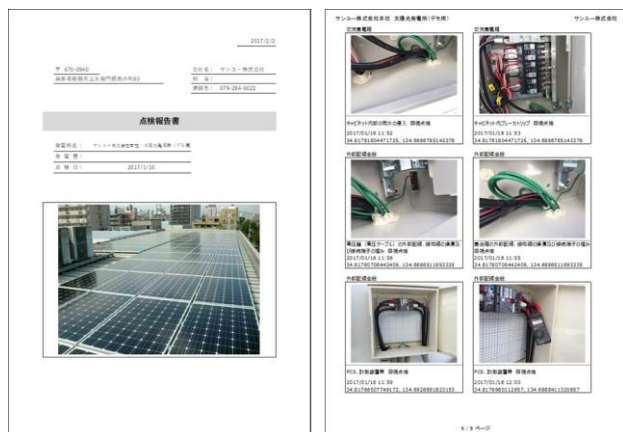
3.点検結果を写真付きで記録



抽出設定された点検項目は、点検員のスマートフォンに転送。点検員は、スマートフォン上で点検項目を確認しながら点検（点検結果も簡単操作で入力）、写真撮影をしますので点検・検査忘れを防ぐことができます。点検時に撮影した写真にはGPS情報が埋め込まれ、写真の信頼性も確保できます。

また図面上へのマーカー配置により、点検場所と点検結果を合わせて記憶することができます。次回点検を別業者に依頼しても、同一の位置から点検でき、点検履歴が確実に継承されます。

4. 点検報告書の自動作成により業務負担を大幅軽減



スマートフォンで撮影した点検写真はクラウド上に保存され、事務所内の管理用PCからも閲覧することができます。これらの写真を利用し、写真付きの点検報告書を自動作成します。

この自動作成機能により、報告書の改ざんを防止できるほか、従来の報告書作成業務の負担を大幅に軽減できます。

太陽光発電システム O&M サービス「SUN SUN GUARD 20」について

太陽光発電の全量買取期間は、発電開始から 20 年間です。この長期にわたり太陽光発電を守りながら、最大限の発電量を維持するために欠かせないのが、Operation(運営)&Maintenance(保全)、すなわち O&M です。

野原グループは、技術商社として長年幅広い製品を手掛けてきた経験を生かして、20 年間にわたり、診断・定期点検から修理・維持までトータルに O&M サービスを提案し、発電事業をサポートします。



野原ホールディングス株式会社について

今年で創業 70 年となる野原グループは、これまで建設業界を中心に建材や鉄鋼関連およびセメントなどの建設資材、道路交通標識などの販売・施工を通して、事業を拡大するとともに、時代の変化に合わせた変革や創造を繰り返しながら成長してきました。今年 7 月には、さらに機動力をもって成長を加速させるべく、野原産業株式会社からホールディングス化をいたしました。これまで蓄積した経験と知見、ネットワーク力を活かしながら、事業領域や業界構造にとらわれることなく、新たな提案を行うイノベーターを目指し、プロ向け建材通販サイト「アウンワークス」や「GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA」などの新規事業を積極的に展開しています。

【会社概要】

野原ホールディングス株式会社

本社：東京都新宿区新宿 1-1-11

設立：平成 29 年 1 月 5 日

資本金：4 億 8,000 万円

代表取締役社長：野原 数生

URL:<http://www.nohara-inc.co.jp>



【本製品・サービスに関するお問い合わせ】

野原ホールディングス株式会社

事業開発部 再生可能エネルギープロジェクト 担当：増田

TEL:03-3357-7761

e-mail：ssg20@nohara-inc.co.jp

【本リリースに関する問い合わせ先】

社長室 広報担当：齋藤、中島

TEL：03-3357-2231

e-mail：aya-saito@nohara-inc.co.jp

nobuaki-nakajima@nohara-inc.co.jp